

科目名	社会福祉論2（社会福祉士必修）				
授業形態	講義	学年	2		
開講時期	2023年度 前期	単位数	2		
担当教員	佐々木 誠二				
内容および計画	<p>【授業の目的】 「社会福祉論1」での学びを前提に、社会福祉政策やソーシャルワーク実践に視点をおき社会福祉の学びを深化することを目的にします。</p> <p>【授業方法】 本講義では主にパワーポイントでの資料提示を行いながら講義形式で進めます。</p>				
1	ガイダンス 講義の趣旨説明及びスケジュールの確認を行います。				
2	福祉政策の基本的な視点① 福祉政策とは何か学びます。				
3	福祉政策の基本的な視点② 福祉政策における重要な概念や理念について学びます。				
4	福祉政策におけるニーズと資源① ニーズについて学びます。				
5	福祉政策におけるニーズと資源② 資源について学びます。				
6	福祉政策の構成要素と過程 福祉政策の構成要素と過程について学びます。				
7	福祉政策の動向と課題① 福祉政策と包括的支援の現状と課題について学びます。				
8	福祉政策の動向と課題② 福祉政策と包括的支援の現状と課題について学びます。				
9	福祉政策と関連施策① 保健医療政策や教育政策について学びます。				
10	福祉政策と関連施策② 住宅政策や労働政策等について学びます。				
11	福祉サービスの供給と利用の過程① 福祉供給部門とその過程について学びます。				
12	福祉サービスの供給と利用の過程② 福祉利用過程について学びます。				
13	福祉政策の国際比較① 海外の福祉政策の動向について学びます。				
14	福祉政策の国際比較② 海外の福祉政策の動向について学びます。				
15	全体のまとめと振り返り 本講義全体のまとめと振り返りを行う。併せて、定期試験もしくはレポート提出についての説明を行います。				
教科書					
	タイトル	著者名	出版社	ISBN	発行年
	最新社会福祉士養成講座 精神保健福祉士養成講座4 社会福祉の原理と政策	一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟（編集）	中央法規	9784805882344	2021

配布する講義資料をベースに授業を勧めます。テキストは講義内容の理解を深めるものに活用してもらうものです。	
参考書	参考書については、授業内で適宜、紹介します。
成績評価	
	評価方法
	割合(%)
	レポート
	70
	リアクションペーパー
	30
リアクションペーパーは授業中に配布・回収を行います。	
学習到達目標	<ul style="list-style-type: none"> (1) 福祉政策を捉える基本的な視点として、概念や理念を理解するとともに、人々の生活上のニーズと福祉政策の過程を結び付けて理解できる。 (2) 福祉政策の動向と課題を踏まえた上で、関連施策や包括的支援について理解できる。 (3) 福祉サービスの供給と利用の過程について理解できる。 (4) 福祉政策の国際比較の視点から、日本の福祉政策の特性について理解できる。
先修条件	
実務経験	実務経験あり：児童相談所、地域包括支援センターで勤務した経験をもとに、ソーシャルワークを関連させながら社会福祉の基礎について教授する。
その他	授業展開は予定です。授業の進度などにより、内容などが変更される場合もあります。